

「日本橋中学校新校舎開設時期の変更に関する説明会」質疑応答一覧

内容	質問要旨	回答要旨
改築計画	日本橋中学校の移転計画はいつ計画されていつ決定されたのでしょうか。	教育委員会では毎年児童推計を行っており、将来的な教室の不足を予測した時点で、対応等を検討して、最も早い時点で議会に報告しています。 日本橋中学校改築については、令和4年度の推計により将来的な教室の不足が避けられないことがわかったことから、お示しできる状況になった最も早いタイミングである令和4年9月に議会へ報告しました。 また、令和4年9月・10月に浜町校舎へ通うことになる学年の保護者に向けた説明会を計4回開催し、令和5年10月に住民説明会を計4回開催いたしました。
設計	新校舎の設計事務所はどこですか。	株式会社佐藤総合計画です。
	新校舎は、他の学校にはない特徴はありますか。	生徒数が増える状況下でも体育や部活動が実施できるよう、体育館の他にアリーナを設ける等、体を動かせるスペースを多く確保しています。 隣に千代田公園もありますので、公園を間近に見ながら学校生活が送れるところもポイントと考えております。
	中央区立学校は趣向を凝らした学校が多いですが、今回工期が延長になったことによって、デザインや造りが簡素化するようなことになりますか。	区内学校は鉄筋コンクリート造が多いのですが、日本橋中学校は工期に収めるため鉄骨造を採用いたします。学校に求められる基準を満たしたうえで建設しますのでご安心ください。
工事入札	工事不調の要因は、工期が短かった、金額が足りなかつたということですが、工事の設計は設計事務所と区のどちらが行ったのですか。	設計内容は、設計事務所と区が協力しながら決めています。
	工事事業者はまだ決まっていないのでしょうか。再入札を行えば必ず事業者が決まる保証はあるのですか。	先日、2回目の入札で建築工事、機械設備工事、電気設備工事ともに事業者は決定しております。今後、議会の議決を経て契約を締結することとなります。 予定通りに進めば、令和7年の秋から解体工事準備に入り、年末頃には解体工事が始まる予定です。
	工事が不調になった後、金額を上げて工期もあらかじめ1年延長した状態で再入札した結果、業者が決まったということですか。	不調の理由としては、金額のこともありますが、工期の問題で手を挙げられなかつたという業者の意見が複数ありました。そういうことから、きちんと工期を確保しないと再度の不調となる可能性があったため、1年延長したうえで再入札を行いました。
	学校の工事落札金額はいくらぐらいでしょうか。 学校の工事と公園の工事は別の業者でしょうか。	学校と公園を一括発注しておりますので、学校と公園の施工業者は同じ業者になります。 落札金額は、税込で建築工事は約160億円、機械設備工事は約28億円、電気設備工事は約16億円となっております。
工期	1年間(12か月)延長する必要はあったのですか。	数か月の延長で工事を終わらせることは難しいと判断し、1年間(12か月)の延長としました。
	工期が延長になりましたが、東日本橋の旧校舎は使えないのでしょうか。	東日本橋校舎は、令和7年8月31日をもって閉校いたしました。10月以降は解体工事が始まりますので原則立入禁止となります。ただ、実際に解体が始まるとまでは、吹奏楽部やダブルダッヂ部といった一部の部活動で活用することができます。
	東日本橋校舎の解体工事は問題なく進められるのでしょうか。	業者は決定しておりますので、今後、議会の議決を経て解体工事に入ってまいります。
	千代田公園の工事も令和12年まで延びるということですが、歩道橋も含めた一帯の工事が令和12年の夏までかかるということでしょうか。道路の部分も工事を行うのですか。	校舎と公園を併設で整備していく中で、学校を先に建てて、公園部分は工事ヤードとして使用していくため、約半年ほど公園の方が後の竣工となります。 歩道橋は、新たに公園橋という位置づけになり、隅田川テラスに連続して架かっていくようになります。
	新校舎と千代田公園の供用開始時期に差がありますが、学校運営に支障はないのでしょうか。	学校運営には支障はありません。 公園部分を使用し校舎の工事を実施する部分があるため、公園の竣工時期が遅くなっています。
開設時期	新校舎の令和12年開設は確定でしょうか。開設時期がさらに延長することはありますか。	工事は令和12年4月開設に間に合うスケジュールで進める予定です。スケジュール通りに進められるよう取り組んでまいります。
	4月開設ではなく、前倒しで1月開設にすることはできないのですか。	学校の移転は、基本的に夏休み期間もしくは年度末ということになります。そのため、準備も含め夏休みの移転が難しい状況では、新年度開設がよいと判断いたしました。
生徒数	仮校舎になることによって、自由選択制による受け入れ人数が増減することはありますか。 また、申し込み状況に変化はありましたか。	通学区域以外の学校から入学したい学校を選択できる「中学校自由選択制」について、通学区域内で就学する人数や使用可能な教室数等により毎年度受け入れ数が変動します。 令和8年度の受け入れ予定人数については、概ね各学校35人程度となっており、浜町校舎の利用に伴い大きく変更する予定はありません。 なお、晴海西中学校は、通学区域内における児童生徒数が増加しているため令和8年度の受け入れは行わない予定です。 また、日本橋中学校を希望する方は、年により異なるもののこの3年くらいは大きく変化していません。
	在学中に教室が足りなくなることはありませんか。	普通教室を18室確保しており、現在の生徒推計では、新校舎開設までの期間に教室が不足する心配はございません。

「日本橋中学校新校舎開設時期の変更に関する説明会」質疑応答一覧

内容	質問要旨	回答要旨
学校運営	浜町校舎には校庭と体育館がありませんが、体育授業や運動会は、どこで実施するのですか。	運動会は、これまで同様浜町運動場で実施する予定です。体育授業につきましても、総合スポーツセンターの第二競技場や浜町運動場を利用して実施していきます。 令和8年度からは、プール授業も総合スポーツセンターのプールを利用して実施していきます。
	女子中学生が、誰でも観覧できる総合スポーツセンターのプールを利用することに不安があります。	プールに関しては、学校利用時間中は、外部から観覧できないように柵を建てるなどの対策を予定しています。
	休み時間は外で遊べますか。	休み時間に校舎外に出て休みをとることはできませんので、本来であれば授業終了後に行っていた帰りの学活や清掃を昼休みに組み込み、時程を繰り上げる形をとっています。外遊びはとれていませんが、部活動の移動時間として放課後の活動時間を確保するようにしています。
	入学式、卒業式はどこで実施するのですか。	入学式卒業式といった儀式的行事は、日本橋公会堂で実施する予定です。また、他の学校行事等についても、銀座プロッサム等の公共施設を使用しながら、教育活動を実施していきたいと考えております。
	全校集会等はどこで実施するのですか。	9月の始業式は、全学年で総合スポーツセンターの第2競技場を利用し対面で実施しました。 月曜日の朝礼はリモートで実施しており、対面とリモートを併用しながら行っています。
	部活動はどこで実施するのですか。	総合スポーツセンターや、近隣小学校も含めて活動しております。
	吹奏楽部はどこで練習しているのですか。	2つある音楽室のほか、公園側の普通教室でも練習しております。 総合スポーツセンターの主競技場、第2競技場も区民の方の利用とも調整しながら利用させていただいております。
	浜町校舎で、楽器の演奏時間や運動する施設が限定的になるなど、部活動の活動数や活動時間が減ってしまうことはないのでしょうか。	楽器の演奏は、防音設備が整っている音楽室がありますので問題なく活動できます。 解体前までの期間にはなりますが東日本橋校舎を活用したり、総合スポーツセンターでも朝練の時間帯を使用させていただいております。 運動部の場所と時間の確保についても、教育委員会と調整しながらできる限りの対応を行っております。
	近隣小学校で部活動を実施すると、徒歩での移動や活動準備で活動時間が短くなってしまいます。総合スポーツセンターを利用できるようにできませんか。  また、委員会等で下校が遅くなった場合は、他校で実施する部活動に参加できず、部活動に参加できる時間が少なくなったと感じています。	9月中は総合スポーツセンターの利用が少なくなっていますが、10月以降は、他の区民利用者や学校と調整しながら、総合スポーツセンターの利用頻度も増やしていくようにしています。
	登校時に、一方通行道路を一時通行止めにするなど安全対策はされるのでしょうか。	中学校は「通学路」を設定しておりませんので、通行止め等の措置は考えておりません。生徒への安全教育も実施していきますので、今後必要なことがあれば検討していきます。
浜町校舎	通学で自転車通学が認められているとして、駐輪場の確保はどのようにになっているのでしょうか。	自転車通学は、安全上の理由から、日本橋中学校に限らず区立中学校全体で認めておりません。
	一足制になったことで、土や泥が入りやすくなったのではなく衛生面が気になります。土や泥の清掃は生徒が行うことになるのでしょうか、それとも清掃業者が入るのでしょうか。	清掃は、生徒が当番を決めて日常清掃を行っており、業者を入れる対応は考えておりません。 一部の特別教室では靴の履き替えを行っており、今のところ大きな汚れや過度な清掃負担は発生していません。 昨年度開校した晴海西中学校でも一足制を採用しておりますが、特に大きな不便は生じておりません。
	浜町校舎を利用して、生徒に影響が出ていること、これから出てくると想定される不都合なことがありますか。	特段大きな不都合や困っている状況は今のところ出てきておりません。 体育授業や部活動で移動が必要にはなりますが、移動時間・活動時間等については、これからも教育委員会と協議しながらできる限りの改善を図っていきたいと思います。
	音楽室の向かいに普通教室がありますが、音楽室の防音対策はどのようにになっていますか。	音楽室は、通常の教室よりも音が外に出ないように整備しております。 今後不備等が生じた場合はその都度対応を検討していきます。
	カーテンをいつも閉めていますが、不便はないのでしょうか。	冷房効率の関係や、道路や住宅に面している部分もありますので、基本的にはカーテンは閉めております。生徒、教職員への心理的な面を含め、現在のところ特段の不都合は生じておりません。
浜町校舎	暑い時期に空調の効きが良くないというような状況はありませんか。	登校前から空調を稼働させ快適に学習できるよう調整しています。
	関係者以外の校舎への侵入対策はどのようになっていますか。	校舎の周りはフェンスで囲んでおり、防犯カメラを設置しています。学校教職員が常駐していない夜間等は機械警備をかけております。万が一侵入があった場合は、警備員が駆け付ける体制をとっています。
	盗撮対策でカメラをつけるといった、差別化できるような対策は何か考えていますか。	盗撮のような不安要素に対する対策はとっていく必要があると考えております。

「日本橋中学校新校舎開設時期の変更に関する説明会」質疑応答一覧

内容	質問要旨	回答要旨
浜町校舎	火災や地震が起きた場合の対策はどのようになっていますか。プレハブ造なので心配です。	学校として建設しており、また防災拠点としての位置づけもございますので、通常の建物に必要とされる耐震性に加えて、基準の1.25倍程度の強度を持たせて整備しております。 火災対応を含め、防災拠点としての役割を果たせるよう設計しておりますので、ご安心ください。
	大雨が降った時に、校舎の横に大きな水溜りができるいましたが、校舎を建てたためにそのような状況になつたのでしょうか。直す予定はあるのですか。	校舎で水を堰き止めている部分があるのではないかということは把握しており、対策方法を検討しております。 【注】説明会後に、排水できるように対策を実施しました。
	浜町校舎を他校建て替え時の仮校舎として利用することはありますか。	他校の仮校舎としての利用は考えておりません。
	浜町校舎の解体の時期はいつぐらいから始まりますか。	校舎の使用期間が令和12年3月までとなっております。新校舎への移転後、令和12年4月から夏頃を目途に解体する予定です。
浜町公園	浜町校舎解体後の浜町公園の復旧は、いつからどのような形で決めていくのですか。住民の意見は取り入れられるのでしょうか。	現時点ではどのように決めていくのか未定ですが、地域の町会を通して地域の皆様の意見を伺いながら整備を進めていきたいと考えております。
	校舎解体後、浜町公園が再整備されるまでのスケジュールを教えてください。	解体は令和12年度以降となり、その後公園の再整備に入る予定です。浜町校舎がある部分を含めて浜町公園の設計を行い工事に入る流れとなります。今後具体的なスケジュールを検討してまいります。できるだけ早く供用再開できるよう進めていきたいと考えております。
その他	現在千代田公園にある御臨幸碑は移転後も残るのでしょうか。	移転後は、現在の校舎正面入口付近に配置する予定です。
	実際にこの校舎に通うことになる小学校高学年の子供たちが校舎を見る機会を設けてもらえないませんか。	9月13日(土)と10月4日(土)に学校説明会を開催いたしますので、そちらにご参加いただければ校舎を見ていただくことができます。 なお、学校公開のお知らせは、日本橋中学校ホームページの「転入生の方へ」というところからご覧いただけます。